

### 病院運営について

質問 病院運営に対する市の繰出金増大に対する解決策について伺いたい。

答弁 平成十九年度までの病院事業の資金不足額は、病院特例債により解消した。しかし、これは資金不足額を長期債務に振りかえたものであることに加え、平成二十年度の単年度の資金不足額も相当な額になると見込まれていることから、医師不足による病院事業経営は非常に厳しい状況にある。

### 元気づくり会議について

質問 元気づくり会議の状況と今後について伺いたい。

答弁 この会議は、五月三十一日に開催し、二十代から八十代にわたり、大学生を含むさまざまな職種の方々の参加があった。そこでは、まちづくり、観光、雇用、農業等に関してのアイデアや情報等、さまざまな意見が出され、これらの意見等については、今後分析し、元気な十和田市づくりに役立てていきたい。

### 小学校での英語教育について

質問 二〇一一年度からの小学校への英語教育正式導入での指導の目標と内容について伺いたい。

答弁 小学校での外国語活動の目標は、外国語の技能を身につけさせることが第一

一義ではなく、学習指導要領に示されているとおり、コミュニケーション能力の素地を養うことが重要と考えている。具体的には、外国語を通じて言語や文化について体験的に理解を深めること、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませることなどが重要と考えている。



元気づくり会議の様子

### 臨時交付金の活用について

質問 国の大型補正予算成立による当市の状況について伺いたい。

答弁 国は、平成二十一年度第一次補正予算で地方公共団体が経済危機対策と歩調を合わせ、地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安全、安心の実現、その他将来に向けたきめ細やかな事業を積極的に実施できるよう地域活性化・経済危機対策臨時交付金を交付することとし、当市には五億六千万円を限度として交付される予定となっている。この交付金の活用については、当市の行財政運営上の

課題への取り組みを通じて地域の景気刺激策となるような幅広い分野に活用していきたい。主な事業としては、地球温暖化対策として防犯灯の省エネルギー対策事業、少子高齢化社会への対応として小中学校の施設等補修事業、視聴覚センター及び文化センターのリニューアル事業、安全、安心の実現として公共施設への自動体外式除細動器の設置や老朽化施設の解体工事、その他将来負担の軽減に結びつくような各種事業に活用していきたい。

### 地域公共交通活性化再生事業について

質問 当該事業の内容について伺いたい。

答弁 この事業は、地域公共交通の活性化及び再生を図るための支援制度として創設された事業で、具体的な内容としては、地域公共交通を総合的かつ一体的に推進するための計画策定事業や交通体系を再編するための実証運行事業等に対して補助を行うものである。当市では昨年度に当該事業の認定を受け、路線バス乗降調査等を実施しながら、

### 民生福祉

#### 市立保育所の民営化について

質問 みきの保育園の民営化の時期について伺いたい。

答弁 平成十九年度に学識経験者等で構成する十和田市立保育所運営検討委員会からの報告を受け、四カ所の保育所全てを段階的に民営化することとした。平成二十年四月一日にかねざき

当市におけるバス路線の再構築に向けた十和田市地域公共交通総合連携計画を策定した。今年度は、この計画に基づき、事業者側から赤字運行のために、今後のバス路線の維持が困難とされている大下内線、芦沢線、夏間木線のバス路線について、地元住民説明会を開催し、地域住民から了解を得ながら地域の実情に即した予約制による乗り合いタクシー、いわゆるデマンド型タクシーの実証運行を実施したいと考えている。

保育園を民営化し、その後保護者等から特に意見もなく、問題がないと認識している。みきの保育園を含む残り三園については、引き継ぎ方法等を検討し、平成二十二年四月からの民営化を目指し、新たな運営主体を公募していきたい。

また、平成十九年度のみきの保育園の歳出決算額は、約九千八百万円となっており、みきの保育園と同規模の民間施設と単純に比較はできないが、仮に同じ九十人定員の施設で見ると、市からの運営至便費は八千三百万円が見込まれる。したがって、決算額と運営費を単純に比較すると約一千五百万円の削減になると思われる。



民営化が予定されているみきの保育園